竹富島で会いましょう（結用） 全歌詞 本調子

中尺工四工六工工尺中工四工七五五

工中合乙四上中中五工老四上上四工

四乙四工四老四合乙合四上中工老四
たびをつづけていれ

上合四合四老四中中尺工六工尺中合
ばこそ
いつかもいちどあえ

老上四工合乙四上上上上上四上中中
るはず
しろいさんごのいっ

工七五五工中工尺尺中上上中工老四
ぽんみちは
ほしのすなへとつづ

上上四工中尺工四工六工工尺中四工
くみち
サァツンダラカヌシャマーマ

工七五五工中合乙四上中中五工老四
ータハーリヌたけとみじーまであい

上上四工中尺工四工六工工尺中工合
ましょう

工七五五工中合乙四上中中五工老四

上上四○工四合○

竹富島で会いましょう（結用）全歌詞本調子

一、旅を続けていればこそ
いつかもう一度会えるはず
白いサンゴの一本道は
星の砂へと続く道

※サーツンダラカヌシャマ
マータハーリヌ
竹富島で会いましょう

時は流れているものを
刻むからこそ無理も出る
船に揺られて釣り糸垂らせば
釣れた魚は空の色

※サビくり返し

夕日を待つ様な赤瓦
恋を伝えるミンサー帯
誰を待ちましょうコンドイ浜で
浅い眠りで夢の中

※サビくり返し

交わす言葉も日焼けして
島のなまりが可愛い女
並ぶ石垣福木の影で
聞いた島唄忘られぬ

※サビくり返し

昔大和の今東京
距離は呼び名で変わるもの
年に一度の種取り祭り
種をまきましょう胸の中

※サビくり返し